



とよ.た.ち

美肌通信

1月号 vol.162

51

1月

明けまして おめでとうございます。

今月号のよびたち美肌通信の表紙は
天正は踏切です。踏切を通る電車を見ることで
女子は男の子が描いて下さいました。糸会を描くこと
工作が得意です。ありがとうございます。

院長はじめ スタッフ一同 心より感謝いたします。

さあ、この踏切を渡って、2024年 出発進行〜!

今年も宜しくお戻しいたします。

謹んで初春のお慶びを申し上げます
皆様におかれましては清々しい気持ちで
過ごされていることと存じます

COVID-19 ハマス対イスラエルの戦争等
世界を取り巻く負の情勢は混沌としたまま
未だ解決しておりませんが 2024年は少しでも
人類に幸多からんことを願うばかりです
新年にあたり通院される患者様が病状の
改善治癒をし心身共に健康になれますこと
を 院長はもとより職員一同 切に願い
つつ過ごして参る所存ですので 本年も宜しく
お願い申し上げます

出典は志失してしまいましたか、以前私の心に
スミと入り込んだある物語りがあります。
昔々神々が集まり「幸福になる方法」をどこに
隠したら、人間がそれを見つけた時神々に感謝
するだろうかと言話し合ったそうです。そこで
ある神は「高い山の上に置こう」別の神は「深い
海の底が良いだろう」いやいや「地中奥深く埋め
るのが良い」と多くの意見が出されました。

その人中 ある一人の神はこういいました。「人間一人一人の心の奥深い所に 隠すのが一番良い」と。その意見に他の神々達も多めに賛同したということです。

確かに振り返って考えてみれば、「幸福になる秘訣」はその通りで一人一人の心の奥深くに存在すると思う。そしてその幸福は一人一人違っている。言わば「自分の花を咲かせる(幸福になる)秘訣」は心の中に存在してなかなか気付き難いものなのだと思う。ではそれをどう見つけるか。それは自分と問答することである。ではどう自分に問いかけるのか。人は一人一人生まれてきた理由がある。それを天命という。自分の天命を探して、それを達成させる様に努力すること。それが秘訣だと思う。

新年にあたり 心新たに思う所です

院長 拝